

全校一輪車運動

○全校一輪車運動

本校では、平成3年度より全校生で一輪車運動に取り組んできました。そして、大阪一輪車競技大会や堺一輪車連盟主催の「元気っ子一輪車競技大会」（一輪車長距離競技大会）に出場してきました。

また一輪車演技についても、「三田まつり」「運動会」「算数科教育研究発表会」で披露し、子どもたちの精一杯の演技をお客さんに見ていただきました。

今年度は、新型コロナウイルスによる休校のため競技大会の中止やイベントの中止が相次ぎ、学校でもどのように進めていくか話し合いました。そして、一輪車演技については、これまでと同じく子どもたちが曲目を考え練習をすること、そして保護者の方に見ていただく機会をつくることにしました。また、ビデオ撮影したものをDVDにし、山の峰会館に置くことにしました。競技一輪車についても12月から上練習を実施し、2月には校内記録会を行いました。

一輪車演技の演目 「アナと雪の女王2」

演目は、学校が再開した6月に全校生で話し合い、「アナと雪の女王2」に決まりました。曲目が決まると、さっそく毎年お世話になっている堺一輪車クラブの小池真央先生にお願いし、演技構成を考えていただきました。しかし、新型コロナウイルスの自粛の為、小池先生に来ていただいた直接指導ができませんでした。そこで、小池先生と連絡を取り合い、小池先生が指導されている堺一輪車クラブの方々の協力を得て演技をしていただき、またそれを動画に撮って送っていただきました。そして、タブレットの動画を見ながら教職員と一緒に練習に励むことになりました。

演技練習では、低学年、高学年に分かれ、技や表現を業間休みや放課後練習の時間を使って繰り返し練習をしました。また、6年生は、高学年や全体の演技を中心になって声をかけリーダーシップを発揮してくれました。6年生演技については、それ以外の時間を利用し、3人でタブレットを見ながら動きを確認し、演技練習を続けました。最初は、ビデオ撮影をして地域や保護者の方にも見てもらおうと思っていましたが、子どもたちのがんばりをやはり直接見ていただきたいと考え、感染対策を取りながら保護者の方に向けての発表会を行いました。

演技の前にはこれまで自分たちががんばってきたことや目標を集まっていたいただいた保護者の前で一人ずつ発表しました。子どもたち一人ひとりの語りにそれぞれの思いや意気込みを感じることができました。

自分の目標に向かって繰り返し練習を続け、一つの演技をみんなで一丸となって作り上げ表現することができました。

演技の前には、一人ひとりが見どころや、がんばるところなど意気込みを発表しました。



華麗な6年生演技



みんなで心を一つに
表現します。



低学年も
がんばりました。



一輪車競技校内記録会 2月19日

今年度は、毎年2月末に大阪で行われている一輪車長距離大会が中止となりました。しかし、12月から4回の上練習、そして業間体育で練習は続けてきました。大会は、中止になりましたが、練習の成果を発揮できる場として校内記録会を行いました。冬の長距離練習は子どもたちにとって、寒くて辛く、とても厳しいものです。「しんどい」「休みたい」という気持ちも出てくることもたくさんあったと思いますが、「がんばれ。」「あと少しや。」という保護者や教職員の声に励まされ、友だちどうし声をかけ合いながら最後までがんばることができました。保護者の方にも支えていただき、2月19日（金）に校内記録会を行うことができました。

みんな苦しい中、走り終わった後はとってもすっきりし、満足した様子でした。誰かとくらべるのではなく自分自身とたたかおうと臨んだ上練習、そして記録会。6年生は、6年間のこれまでの積み上げに自信を持って中学校へ、そして幼稚園から5年生までは、来年の目標を持って一つ上の学年になってほしいと思います。

3月1日の全校朝会には、記録証を一人ずつに校長先生から渡してもらいました。

